

大福レポート

2013年 vol.5

愛媛県議会議員 福羅浩一事務所

〒794-0026
今治市別宮町6-4-19
TEL 0898-34-0202
FAX 0898-34-0203
E-mail fukura51@excite.co.jp

ふくら浩一 オフィシャルサイト
<http://ふくら浩一.net/>



たくましく、やさしく、誇りあるしまなみへ

小宗進次郎青年局長と 地方再生に向けて固い握手



愛媛県議会議員

「三本の矢」による経済再生政策や社会保障制度改革、国土強靭化、教育再生、TPP交渉参加への対応等々、国として取り組むべき政策は多々あります。私たちが暮らす地方が豊かになると実感できる方向付けをすべきであります。地方へのいわゆる「実需」を求めていかねばなりません。

愛媛県におきましては、来年「瀬戸内しまのわ二〇一四」も控え、本年十月には「世界的規模のサイクリング大会」のイベントも開催されます。また平成二十六年度から、しまなみ海道の通行料金が全国の高速道路並みの料金に下がることがほぼ確定となりました。

今後もしまなみ地域の本来の良さを生かした活性化策や農林水産業を含めた産業の振興、防災・減災対策、少子高齢化対策等に全力を傾注し、微力ではありますが、しまなみ地域に活力をもたらすための活動をしていきたいと考えております。

私たちのしまなみ地域が元気になつてこそ「たくましく、やさしく、誇りある日本」の実現があるのであり、今後とも「県民目線」を忘れず、県政諸課題に果敢に取り組んでいく所存でございますので、引き続いての皆様方のお力添えを心よりお願い申しあげます。

こんにちは、愛媛県議会議員のふくら浩一です。
心地よい春風に包まれ、みずみずしい命の息吹が感じられる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

愛媛県議会議員として七年目を迎えました。集中して議員活動に取り組めるのも、皆様からの日々のご支援ご協力の賜物であり、改めて心から感謝を申します。初心を忘れず、ブレることなく、今後とも誠心誠意努力していく所存でございますので、なお一層のご指導ご鞭撻を宜しくお願ひいたします。

さて、昨年末の総選挙におきましては、皆様方のお蔭をもちまして、自民党が過半数を大きく上回る二九四議席を獲得し、政権奪還を果たしました。しかしながら、全体的な投票率や得票率から考えますと、まだ有権者からの消極的選択とも感じられます。故に今後も決して慢心せず、「政治は国民のもの」という立党の理念に立ち返り、當々たる国民の生活と、そこにある国民の感覚や思いを掘り取りながら、地道に歩き続けていくことが重要であり、緊張感を持つて一つ一つ結果を出していくことで、政治への信頼を取り戻していくかと思います。



平成25年度 愛媛県当初予算 合計 7,931億7,500万円

平成25年度当初予算は一般会計で5,977億円、2月補正と合わせた15か月予算としては前年度比269億円の増となり、特に実需の創出に向けた地域経済の活性化に注力するとともに、南海トラフ地震の発生に備えた防災・減災対策の推進（約104億円）に最優先で取り組む他、農林水産業の振興やえひめ国体の準備等の重要課題への対応を加速する予算となりました。

～今治市・上島町の主な予算内容～

- 「瀬戸内しまのわ 2014」実施事業費 **5,110万円**
広島県等と連携し、広報宣伝の展開等、イベントの実施準備を行う。H26年3月～10月の予定。
 - しまなみ海道・国際サイクリング大会 実施事業費 **3,824万円**
広島県等と連携し、本年10月開催予定のブレイベントの実施等、イベントの実施準備を行う。ブレイベントは、今治～大三島、今治～伯方島、今治～大島それぞれ折り返しの3コースで、定員は各1,000名（全部で3,000名）。
 - しまなみ海道 観光施設等緊急整備支援事業費 **1,510万円**
「瀬戸内しまのわ 2014」の開催に向けて、しまなみ海道沿線地域の観光施設整備を支援する。
 - 上島架橋整備事業費 **3億450万円**
岩城～生名2.0kmの橋梁詳細設計、地質調査、取付道路測量設計を実施する。
 - 今治警察署庁舎等整備費 **12億5,241万円**
鉄筋コンクリート造6階建庁舎等が、H26年に完成予定。
 - 新繊維産業技術センター 整備事業費 **14億7,461万円**
今治新都市第一地区に、鉄筋コンクリート造3階建本館等を建設。H26年4月に開所予定。
 - 県立今治病院 高度医療機器整備事業費 **2億1,000万円**
MRI機器整備により、今治地域の二次救急を担う県立今治病院の機能強化を図る。
 - 国民体育大会 市町等競技施設整備費補助金 **7,975万円**
えひめ国体の会場となる市町等が有する競技施設について、市町等が

この合意に基づき国は、本四
を含む今後の高速道路の料金制度
について、建設債務の償還期
間の延長などを視野に入れ、全
国の自治体や経済界などの意見
も踏まえながら検討を進めてお
り、約束の今年度末を目途に具
体的な実施方針を取りまとめる
べく、これまでに5回「国土幹

①(2)本四高速の通行料金低減影響が見込まれる中で、今後公共交通機関に対し、どのような維持・活性化に取り組んでいくのか。

に料① きのに化振魔うる客ら

(3)しまなみ海道の自転車通
料金の無料化に、今後どのように取り組んでいくのか。

光セスとことく制光性通國引行う

の自動車料金収入の増大に寄与することを、国や本四高速にピールし、無料化に繋げたいと考えている。

今後とも、これら全県的な組みを国に強く訴えながら、成26年度の瀬戸内しま博覧（仮称）のメインイベントとなる国際サイクリング大会までは、恒久的な無料化が実現できるよう、広島県や関係市町と一緒に取り組んでいきたい。

②関係機関が連携して、松山

①(1)しまなみ海道を含む本四高速の全国共通料金導入に向けた検討の状況はどうか。

「線道路部会」を開催しているところである。一方、本県をはじめ関係府県市は、約束した出資金を滞りなく支払うことで、年度末までの実施方針の取りまとめを国に対して促していくとともに、昨日も国に対し、平成26年度からの全国共通料金の実導入を要請したことである。今後も部会の動向を注視するとともに、国が関係府県市とい合意を確實に実行するよう、便宜を逸することなく、強く要してまいりたい。

するとともに、航路就航先にヤラバン隊を派遣し、観光や物流事業者へのフェリー利用の働きかけを行いたいと考えており、例えば、南九州と京阪間での移動では、陸路に比べエリーを利用して本県を経由した方が、移動距離が大幅に短され、運転手の負担も軽減であるといったフェリーの優位性を具体的にPRし、利用促進に組んでいくこととしている。さうに今後は、観光客によく公共交通機関の利用拡大をいくことが重要であること

望も強い、自転車通行料金の
料化が不可欠であると考えてい
ます。昨年春に期間限定で料金の
料化が実施された際には、沿
観光施設の入込客数やレンタナ
イクルの増加に実際に伸びつ
など、その経済効果は非常に
大きいことから、県では、本年
月20日に開催される瀬戸内し
なみ海道・国際サイクリング
レ大会や、県下全域でサイク
ングロードを整備する「愛媛
ルゴト自転車道」を展開する
とにより、本県への観光客が

～地域の皆様の 「声」を背負って～

されており、一層深刻な状況が懸念され、現在ある航路の維持・

(中村知事)

②関係機関が連携して、松山空港を活用した本県農林水産物のPRに取り組んではどうか。

(高木農林水産部長) 松山空港では、これまで松山空港ビル㈱が加工販売業者等と連携して食関連のフエア・真珠・タオル等の物産販売、市町別の特産品フェアなど、年間約100回のイベントを開催するほか、松山空港利用促進協議会が「ポンジユース蛇口」による無料試飲イベントを実施し、多くの方々に柑橘王国・愛媛を広くPRしているところである。

県としても、年間約220万人もの方々が利用する松山空港は愛媛が誇る農林水産物を国内外にアピールする場として非常に魅力的で、高い宣伝効果が見込まれることから、松山空港ビルや

の自動車料金収入の増大に寄与することを、国や本四高速にアピールし、無料化に繋げていきたいと考えている。

今後とも、これら全県的な組みを国に強く訴えながら、平成26年度の瀬戸内しま博覧会（仮称）のメインイベントとなる国際サイクリング大会までには、恒久的な無料化が実現できるよう、広島県や関係市町と連携して取り組んでいきたい。

